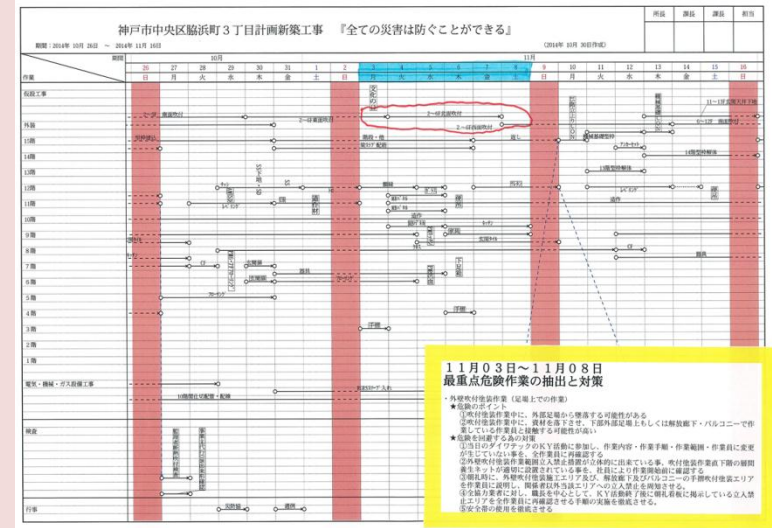
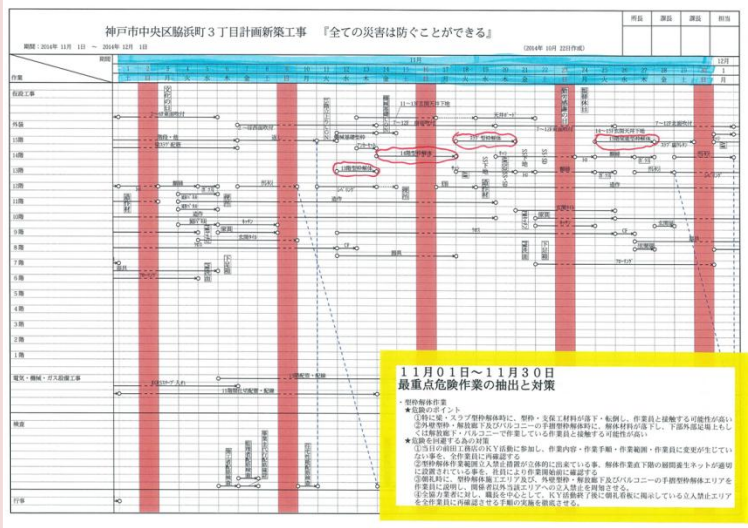


■ 重篤な災害の可能性のある作業の見える化 ■

① 作業前月・前週末



各月間・週間それぞれにおいて、
その前月・前週末迄に最重点危険作業の洗い出しを行い、
それぞれの作業について

- ★危険のポイント
- ★危険を回避するための対策

を立案して、
全作業員に周知する。

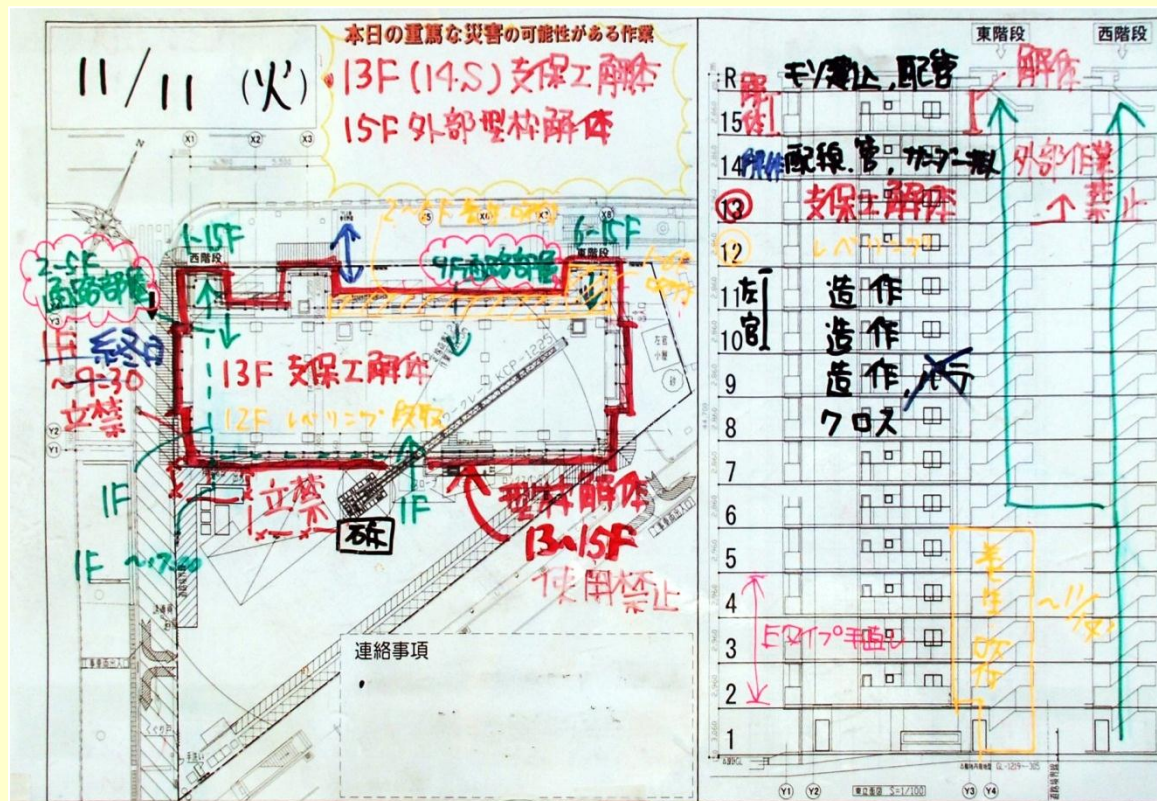
11月03日～11月08日 最重点危険作業の抽出と対策

- ・外壁吹付塗装作業（足場上での作業）
- ★危険のポイント
- ①吹付塗装作業中に、外部足場から墜落する可能性がある
- ②吹付塗装作業中に、資材を落下させ、下部外部足場もしくは解放廊下・バルコニーで作業している作業員と接触する可能性が高い
- ★危険を回避する為の対策
- ①当日のダイワテックのKY活動に参加し、作業内容・作業手順・作業範囲・作業員に変更が生じていない事を、全作業員に再確認する
- ②外壁吹付塗装作業範囲立入禁止措置が立体的に出来ている事、吹付塗装作業直下階の腐間養生ネットが適切に設置されている事を、社員により作業開始前に確認する
- ③朝礼時に、外壁吹付塗装施工エリア及び、解放廊下及びバルコニーの手摺欄破損エリアを作業員に説明し、関係者以外当該エリアへの立入禁止を周知させる。
- ④全協力業者に対し、職長を中心として、KY活動終了後に朝礼看板に掲示している立入禁止エリアを全作業員に再確認させる手順の実施を徹底させる。
- ⑤安全帯の使用を徹底させる。

②

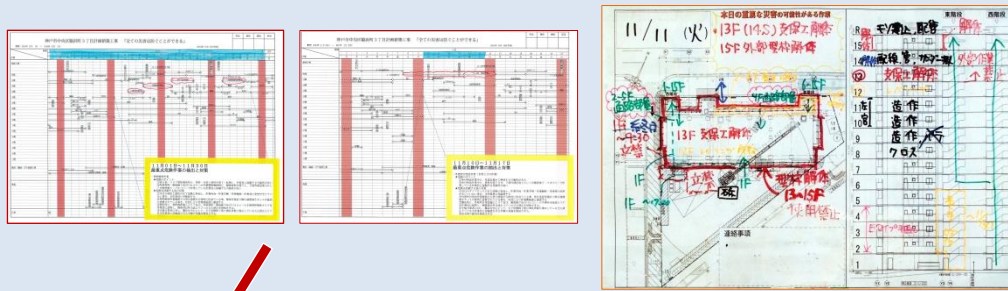
作業前日

作業前日の工事・安全打合せ会議で、
元請工事担当者・各職長が揃って
翌日の立ち入り禁止箇所や
重篤な災害の可能性がある作業を
確認しながら、
翌日の作業配置図に明示する。



赤:安全上の立入禁止
オレンジ:品質上の立入禁止
ピンク:注意場所・注意喚起
青:作業変更
緑:安全通路・作業通路
黒:作業内容

③ 作業当日



最重点危険作業抽出工程表

まず確認

作業所基本方針

すべての災害は防ぐことができる
「先手管理の徹底→戦略を持った計画無きところに、良好な結果は無し！ 実態に則した計画により、全工期無災害を達成する」

今週の安全重点項目

飛来落下火気

安全当番

今週の環境当番

手順の周知と実施の確認

作業配置図

建設用クレーンの標準合図法

今月の点検色は **黄** です

玉掛作業者の基本心得

1. 無資格者の玉掛け作業はやめよう。
2. オペレーター等関係者との事前打合せを十分にやろう。
3. 用具の使用開始前点検を確実にやろう。
4. 吊り荷の重量判断と用具の選定を誤らないように。
5. 吊り荷が無いよう玉掛け方法を良く考えてやろう。
6. 吊り角度は60度以下を基準にしよう。
7. 合図は標準合図法に従ってはっきりやろう。
8. 長尺物にはかいらしやくロープを取り付けよう。
9. 吊り上げ時は、一旦吊り止めて玉掛け状態を確認しよう。
10. 電線等に吊り物の転がり荷が当たらないよう確認しよう。



- 月間・週間最重点危険作業抽出工程表
 - 作業配置図
- を朝礼看板の見やすいところに掲示し、朝礼で全員に周知する。

昼からの入場者等にも、この看板を用いて適宜説明をして、安全意識を全作業員で共有している。

作業へ